

2006 年度

科目名 情報検索法	対象学科・学年 文学部日文 4 回生 文学部英語 4 回生 文学部教偏 4 回生 文学部文財 4 回生 文学部コミ 4 回生	担当者 杉本 節子
授業テーマ （前期）専門資料論：専門資料の種類と利用法を学ぶ。 （後期）情報検索演習：情報検索の知識・技法を習得し、情報探索能力を身につける。		
授業の概要と目標 （前期）図書館資料としての専門資料の発生、流通、利用についての過程を学習する。さらに、人文・社会・自然科学・技術・工学各専門分野における資料の意義と特性を理解し、実際の図書館現場での選書及び情報サービス等の具体的な作業に役立つ知識の習得を図る。 （後期）情報検索の基礎的な知識、技法を習得する。データベース検索を中心とした実習を通じて、データベースの機能と構造を理解し、インターネット社会における情報検索能力を身につける。		
評価方法 平常点（出席状況、情報検索演習は毎回提出物あり）、レポート、試験により総合的に評価する。		
テキスト （前期）なし （後期）『改訂 情報検索演習』	著者 渡部満彦[編]	出版社 樹村房
参考書 『資料・メディア総論』 『専門資料論』 『デジタル情報資源の検索』	著者 志保田務・山本順一監修・ 編著 三浦逸雄・野末俊比古編著 高鉾裕樹著	出版社 学芸図書 日本図書館協会 京都大学図書館情報学研究 会、日本図書館協会（発売）
授業スケジュール・内容 （前期） 人文科学、社会科学、自然科学の歴史及び学問体系と知識構造を理解すると共に、現在までに出版及び発行された資料の種類と特性を解説する。さらにインターネット時代の多様な情報メディアを紹介する。プリント（毎回配付）、ビデオ、インターネット上の情報を活用して授業を行う。 1. 専門資料の定義と構造 2. 専門資料の種類と構造 3. 学術コミュニケーションの構造 4. 学術情報のアクセスと利用 5. 専門資料の書誌コントロールと利用 6. 電子資料化における学術情報（2回） 7. 人文科学分野の情報と資料（3回） 8. 社会科学分野の情報と資料（2回） 9. 自然科学、技術・工学分野の情報と資料（3回） （後期） データベース検索と演習（主に無料提供のインターネット情報の検索・演習）を主体とした授業を行う。 1. 情報検索の概要、司書課程科目における本科目の位置づけ、講義内容全体について 2. 情報検索の理論、情報検索の流れ 3. データベースのファイル構成、検索結果と評価（適合率、再現率） 4. データベースと情報検索、データベースの著作権 5. WWWと検索エンジン（1）インターネット情報の検索① 6. WWWと検索エンジン（2）インターネット情報の検索② 7. WWWと検索エンジン（3）アーカイブ・サイトの検索 8. 図書情報の探し方（1）NDL-OPAC 9. 図書情報の探し方（2）国立情報学研究所（NII）を利用する 10. 図書情報の探し方（3）その他の図書情報の探し方 11. 雑誌記事の探し方（1）国立国会図書館雑誌記事索引 12. 雑誌記事の探し方（2）その他の雑誌情報の探し方 13. 新聞情報の探し方 14. 辞書・辞典類で情報検索 15. 人物・企業情報の探し方		